日本学生トライアスロン連合
学生委員長　向田真

２０１６世界大学トライアスロン選手権選考結果

2016 世界大学トライアスロン選手権大会について、同大会への選手派遣選考選手を下記の基準を持って選出しました。

世界大学トライアスロン選手権大会 選考大会及び選考基準

世界大学トライアスロン選手権大会開催前年に開催される 1)～3)の大会にて選考された選手を第一候補選手とする。

1）日本学生トライアスロン選手権 世界大学選手権参加有資格者のうち上位 3 名
2）日本選手権 世界大学選手権参加有資格者のうち上位 2 名
3） U23 トライアスロン選手権 世界大学選手権参加有資格者のうち上位 1 名
※男女各 6 名
※優先順位は 1)→2)→3)
※大会日程等で前年度選考が無理(難しい場合)等は当年度又は前々年度大会を選考大会にすることもある。

選考基準補足
A）カットオフタイム適用（1 位タイムより男子 5%、女子 5%以内のフィニッシュを有効とする。なお、2）3）大会においては、ユニバーシアード参加資格者 1 位のタイムを基準にて移用する。）
B）カットオフタイム内で権利辞退によるロールダウンを認める。
C）世界大学選手権の参加資格は、大会開催年 1 月 1 日時点で、17 歳以上 28 歳未満のもので、なおかつ、大学又は大学院に在学中、もしくは大会の前年（2015 年）に大学又は大学院を卒業したもの。

備考 1）　上記基準は、関係各団体との調整により、変更することがある。
備考 2）　上記大会への派遣基準は別の定めによる。

出場権利獲得者：男子

１）　１位　古山大（流通経済大学）　２位　鋤崎隆也（順天堂大学）
　　３位　渡部晃太朗（明治大学）

２）　１位　杉原賞紀　（流通経済大学）　※2 位　渡部晃太朗（明治大学）

３）　１位　小林大哲　（順天堂大学）

※一名の選手が重複しているため優先順位に基づきロールダウンが発生

１）4 位　立松勇人（中京大学）

なお、以上の選手が不参加となった場合は以下の順番にロールダウンが発生する。

１）　16 位　越川進平（日本大学）まで

２）　23 位　浅海健太（東海大学）まで

３）　13 位　山下陽裕（立教大学）まで

第一候補　湯原尚央（明治大学）　第二候補　肥後巧　（東海大学）

出場権利獲得者：女子

１）　１位　福岡啓（東京農業大学）　２位　有薗早優（日本大学）
　　３位　石田凪帆（常葉大学）

２）　１位　高橋侑子（法政大学）　　２位　中島帆波（武庫川女子大学）

３）　※1 位　福岡啓（東京農業大学）

※一名の選手が重複しているため優先順位に基づきロールダウウンが発生

１）　4 位　蒔田亜伽音（九州国際大学）

なお、以上の選手が不参加となった場合は以下の順番にロールダウンが発生する。

１）　15 位　加護美咲（奈良教育大学）まで

２）　16 位　有薗早優（日本大学）まで

３）　5 位　石田凪帆　（常葉大学）まで

第一候補　安藤雪乃（早稲田大学）　第二候補　恒川由衣（立命館大学）

出場予定選手の出場辞退を確認した後、優先順位に従ってメールにて出場意志の確認を行います。

以上